

製品名: POLR3H ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16364**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	23kDa

抗原情報

遺伝子名	POLR3H POLR3H; KIAA1665; RPC8; DNA-directed RNA polymerase III subunit RPC8; RNA polymerase
別名	III subunit C8; DNA-directed RNA polymerase III subunit H; RNA polymerase III subunit 22.9 kDa subunit; RPC22.9
遺伝子 ID	171568.0
SwissProt ID	Q9Y535
免疫原	抗血清はヒト RPC8 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 151-200

背景

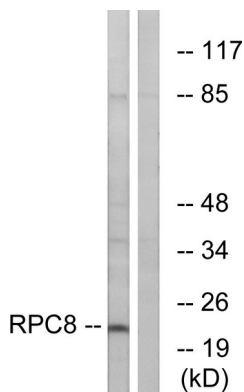
機能:DNA 依存性 RNA ポリメラーゼは、4つのリボヌクレオシド三リン酸を基質として DNA から RNA への転写を触媒します。5S rRNA や tRNA などの小さな RNA を合成する RNA ポリメラーゼ III の特定の周辺成分です。類似性:真核生物の RPB7/RPC8 RNA ポリメラーゼサブユニットファミリーに属します。サブユニット:17 のサブユニットからなる RNA ポリメラーゼ III (Pol III) 複合体の成分 (類似性による)。CRCP/RPC9 と相互作用します。POLR3H/RPC8 と CRCP/RPC9 はおそらく Pol III サブ複合体を形成します。

機能:DNA 依存性 RNA ポリメラーゼは、4つのリボヌクレオシド三リン酸を基質として DNA から RNA への転写を触媒します。5S rRNA や tRNA などの小さな RNA を合成する RNA ポリメラーゼ III の特定の周辺構成要素。類似性:真核生物の RPB7/RPC8 RNA ポリメラーゼサブユニットファミリーに属する。サブユニット:17 個のサブユニットからなる RNA ポリメラーゼ III (Pol III) 複合体の構成要素 (類似性による)。CRCP/RPC9 と相互作用する。POLR3H/RPC8 と CRCP/RPC9 は、おそらく Pol III サブ複合体を形成する。

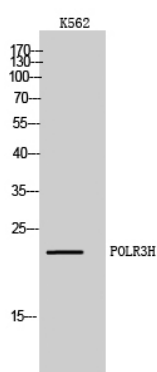
研究分野

プリン代謝、ピリミジン代謝、RNA ポリメラーゼ、細胞質 DNA 感知経路

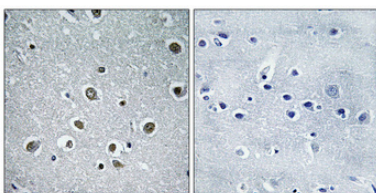
画像データ



RPC8 抗体を用いた K562 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 1000 に希釈した POLR3H ポリクローナル抗体を使用した K562 細胞のウェスタンブロット解析。



パラフィン包埋ヒト脳の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4°C、一晚) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。